

テーマ 古文書が手引きする自治体史の編纂

適用分野

地域史研究、自治体史編纂、町おこし村おこし、文化財保存



研究名称

地域の歴史の掘り起こし

氏名所属

東谷 智 教授
文学部 歴史文化学科

内容

●特徴

古文書の解読・研究を通して地域の歴史を掘り起こし、自治体史の編纂をおこなっている。また、地域の古文書、歴史資料の整理、調査等を通じた地域史研究をおこなっている。

●研究内容

今まで、滋賀県甲賀市、愛荘町、日野町、永源寺町、三重県伊賀市、島根県松江市の市史、町史の編纂に携わってきた。これらの経験を活かしながら、甲南大学周辺、神戸市内、兵庫県下の古文書等の史料の研究を通して、地域の歴史を核とした町おこし村おこしや、各自治体の市史、町史の編纂を通して、歴史史料の文化財としての保存・活用をおこなう。

(現在進めている主な事業)

①兵庫県赤穂市、明石市の自治体史編纂。②西宮神社文化研究所の研究員として神主の日記（1690頃より幕末まで）の解読・研究。③本学歴史文化研究センター所長として東大阪市との連携事業を実施。市域の古文書の調査・整理を行い、成果を市民に還元を行っている。



写真 筆者が編纂に携わった町史

キーワード 自治体史、行政、資料の整理・調査論、古文書

連携方法

■ 講演 ■ 研修 ■ 研究相談 ■ 学術調査 ■ コメント ■ 共同研究